

News Release

平成 31 年 1 月 31 日
株式会社日本政策投資銀行

立山黒部貫光（株）に対し、 「地域元気プログラム」に基づく融資を実施 －観光の基盤となる施設整備への取り組みを支援－

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、立山黒部貫光株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役社長：佐伯博、以下「当社」という。）に対し、「地域元気プログラム」に基づく融資を実施しました。

「地域元気プログラム」は、地域の強みや潜在力を活かした成長を後押しする DBJ 独自の取り組みです。北陸支店では観光基盤整備を図る「おもてなしの心」、地域集積産業を支援する「ものづくりの技」、ヘルスケア産業を支援する「すこやかなる体」を束ねた「心・技・体」で北陸地域を元気に」をテーマに、北陸地域の企業に対して、情報面・資金面からサポートに取り組んでいます。

当社は、富山県立山町と長野県大町市を結ぶ山岳観光ルート（立山黒部アルペンルート）の開発を目的として、昭和 39 年に設立された観光・交通事業者であり、同アルペンルートのうち、富山県側の立山駅・黒部湖駅間のケーブルカー・高原バス・ロープウェイ等の運輸事業を行っています。昭和 46 年のルート全通以来、北陸地域における有数の観光スポットとして安定的な人気を有しており、近年は国内のみならず、台湾・香港・韓国・東南アジア等、海外からのインバウンド観光客も年間 26 万人に達する等、好調に推移しています。

本件は、富山県の推進する立山黒部エリアの世界ブランド化推進に合わせ、立山連峰を一望できるテラスの設置やガイドツアーの拡充など、顧客満足度のさらなる向上に向けた取り組みおよび安全性強化を目的とした投資を通じて、立山黒部アルペンルートの魅力をさらに引き出し、ひいては北陸地域の観光分野の成長に資する点等を評価し「地域元気プログラム」の対象として認定し、融資を実施したものです。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、今後も地域の成長に資する事業を積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

北陸支店 業務課 電話番号 076-221-9858